

令和6年度 事業計画

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

公益財団法人 伊藤青少年育成奨学会

1. 理念

青少年の育成は、地域発展の礎であり、日本の未来です。ひいては世界との協調の礎であり、地球の未来でもあります。

青少年という種に水を遣り、蕾を持たせ、そしてやがて大輪の花を咲かせる力を蓄えさせる。それが当財団の事業です。すなわち、眠れる才能を揺り起こし、自己実現を成し遂げる過程が社会に尽くすことになるというような人材育成を目指しています。

2. 基本方針

当奨学会は、文化、スポーツ、武道、歴史、芸術、学術、教育及び国際交流・多文化理解等の各分野において、青少年の健全育成又は地域社会の活性化を目的とする活動に対し、経済的援助を行うこと、並びに振興及び普及に関する事業等を行うことで、もって次代を担う人材の育成と、豊かな文化、スポーツ、芸術等の涵養、並びに活力ある地域社会の実現に寄与することを目的とする。

当該目的・方針に基づき、令和6年度においても下記のとおり奨学金給付事業、助成事業、並びに活性化事業等を実施する。また、令和3年度に完成させた武道場「漱玉館」においては貸与事業のみならず、開設3周年を記念した「漱玉館杯争奪中部女子学生選抜剣道大会」を開催する。

3. 公益目的事業

(1) 奨学金給付事業

①令和7年度新規奨学生募集、選考について

大学生・大学院生

採用人数	大学生40人前後 大学院生10人程度
募集開始	令和6年10月 1日(火)
受付期間	令和6年11月21日(木)～12月20日(金)
一次選考(書類)	令和7年 1月21日(火)
二次選考(面接)	令和7年 3月12、13、14日(水、木、金)
選考委員会	令和7年 3月14日(金)
	会場 バロー文化ホール
最終選考(理事会)	令和7年 3月18日(火)

②令和6年度奨学金給付について

1人月額3万円	年額36万円	支給月	6月・12月
令和6年度奨学生募集期間	令和5年	11月21日～12月20日	
一次選考（書類）	令和6年	1月23日（火）	
二次選考（面接）	令和6年	3月13、14、15日（水、木、金）	
選考委員会	令和6年	3月15日（金）	
		会場	バロー文化ホール
最終選考（理事会）	令和6年	3月19日（火）	

令和6年度大学院生

採用内定	10人（内当奨学会奨学生 2人）
応募	16人（内当奨学会奨学生 3人）
選考会	令和6年 1月23日（火）
	書面及び小論文（永田和宏・著『知の体力』）

令和6年度大学奨学生

採用	40人
応募人数	75人、応募高校44校（内県外10校）
一次選考会	令和6年 1月23日（火）
書面及び小論文	（吉田 武・著 『はやぶさ—不死身の探査機と宇宙研の物語』）
一次選考	通過者 50人
二次選考（面接）	令和6年 3月13、14、15日（水、木、金）
二次選考	通過者 40人

令和6年度 大学・大学院生 総給付金額 6,552万円

給付生内訳

大学	1年生	36人		
	2年生	43人		
	3年生	39人		
	4年生	44人		
	小計	162人		
	5年生	—	大学院	1年生 10人
	6年生	1人		2年生 11人
	全給付生合計			184人

(2) 助成事業について

令和6年度助成事業	採用	助成予算額
高等学校等クラブ活動	30 団体	2,200万円
地域振興活動	15 団体	2,000万円
合計	47 団体	4,200万円

①募集受付	令和6年	3月21日～4月20日
②一次選考	令和6年	5月14日(火)
最終選考(理事会)	令和6年	6月3日(月)
③助成金贈呈式	令和6年	7月5日(金)
④助成金交付	令和6年	7月19日(金)

令和7年度助成事業

PR開始	令和7年	3月1日～
募集受付	令和7年	3月21日～4月20日

(3) 活性化事業について

講演・教室等スポーツ・文化事業の主催、共催など、武道場『漱玉館』の活用も含め、活性化事業を実施する。

記念催事「第3回漱玉館杯争奪女子学生選抜剣道大会」を中部地区を対象に実施する。

予算額 300万円

(2)の助成事業及び(3)の活性化事業については、応募状況等をみながら、助成金額を調整することとする。

(4) 武道場 貸与事業について

地域少年団活動での利用から、大学、実業団、警察等わが国トップクラスの団体による試合や合宿などでの利用を促し、広く活用されるよう努める。

予算額(収入) 20万円

(5) 広報活動について

Webサイト、および機関紙「奨学会だより」の充実を図り、ポスター、チラシなどの媒体や、パブリシティの活用などにより、公益法人としての当財団事業の周知に努めます。